

2024年9月12日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社北海道共創パートナーズ

東陽建設株式会社様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ(代表取締役社長 岩崎 俊一郎)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、東陽建設株式会社様(北海道八雲町、代表取締役社長 三上忠彦様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会社名	東陽建設株式会社
所在地	北海道二世郡八雲町栄町13番地2
代表者	代表取締役社長 三上忠彦
業種	建設業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



東陽建設株式会社

サステナビリティ経営方針

私たちは八雲町の建設業者として、持続可能な地域社会の構築に向けて質の高いサービスを提供し、環境への配慮と地域社会への貢献を大切にすることで、企業としてのビジョン達成を目指します。

経営理念

地域の発展的な社会環境整備に貢献するため、
いかなる環境の変化にも耐え得る強い企業へ

経営ビジョン

- ◆ 永続的によりよい品質・サービス提供を実施する
- ◆ 人がこちよ生活環境で過ごすことに寄与する

事業に影響を与える環境変化

事業課題（マテリアリティ）

取組内容

主なステークホルダー

環境

- 脱炭素に向けた社会変化
- 自然災害の激甚化
- 自然保護への規制強化
- 循環経済の加速

社会

- 人口減少・少子高齢化
- 価値観やライフスタイルの変化
- 世帯構造・社会構造の変化
- 働き方改革の進展

ガバナンス

- サプライチェーンの見直し
- 新型コロナによる産業構造の変化
- 消費者の情報収集経路及び嗜好の多様化
- サイバー攻撃の増加
- 企業の社会的責任に対する重要性の高まり
- 北海道バレー構想機運の高まり

1 地域活性化への寄与

- ① 地域社会との共生
- ② ダイバーシティ推進

地域社会
従業員

2 働きがいのある
職場環境づくり

- ① 従業員の満足度とモチベーション向上
- ② ワークライフバランスの充実
- ③ 安全で健康な職場環境づくり

従業員

3 技術向上と品質革新

- ① プロフェッショナルの追求

取引先
従業員

4 事業活動を通じた
環境保全

- ① 環境にやさしい経営の実践
- ② カーボンニュートラルへの挑戦

地球環境
地域社会

5 堅実な経営の確立

- ① リスクマネジメントの強化
- ② 組織体制の強化

取引先
従業員

サステナビリティ経営への取り組み

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。
また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。
重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

2024年9月 東陽建設株式会社

SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

社会・地域

私たちは、持続可能な世界を目指し、社会からの期待に応え、企業市民としての責任を果たすために人権を尊重し、誰もが安心して働ける環境をつくとともに、事業を通じた社会への還元を行っています。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- 交通安全街頭啓発
- スキー大会の主催
- 町道の側溝清掃ボランティア
- 町主催の町民ソフトボール大会への参加

【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】



重要課題	取組内容	目標・KPI
地域活性化への寄与	地域社会との共生	<ul style="list-style-type: none">2027年度までに地元人材を2名採用する2030年度までにUIターンの人材を1名採用する2028年度までに「こども職場見学」や「建設機械体験会」を1回開催する
	ダイバーシティ推進	<ul style="list-style-type: none">2027年度までに65歳以降も働ける環境を整備する2027年度までに女性活躍推進に関する行動計画を策定する2027年度までに外国人技術者を1名採用する
働きがいのある職場環境づくり	従業員の満足度とモチベーション向上	<ul style="list-style-type: none">2027年度までに報酬制度・資格取得の奨励制度を拡充するエンゲージメント調査を2年に1回実施する
	ワークライフバランスの充実	<ul style="list-style-type: none">2027年度までに有給消化率を10%上昇させる2030年度までに完全週休二日制とする
	安全で健康な職場環境づくり	<ul style="list-style-type: none">2027年度までに毎年専門家による保健指導を実施する安全に対する講習会を毎年開催し労災ゼロを維持する
技術向上と品質革新	プロフェSSIONALの追求	<ul style="list-style-type: none">2026年度までに若手技術者の育成体制を強化する2028年度までにICT重機を1台導入する年間手戻り工事数を1件以内とする

環境

私たちは地球環境問題を経営上の重要な課題の一つとして認識し、持続可能な社会の実現に向け、事業活動において環境保全および汚染の予防に取り組めます。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- 八雲町「協働の森」植樹活動
- 海岸清掃ボランティア
- 魚道清掃ボランティア
- 北海道グリーン・ビズ認定制度登録

【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】



重要課題	取組内容	目標・KPI
事業活動を通じた環境保全	環境にやさしい経営の実践	<ul style="list-style-type: none">2030年度までに事務所・現場照明のLED化を実施する2030年度までにペーパーレス化を推進する
	カーボンニュートラルへの挑戦	<ul style="list-style-type: none">2030年度までに環境負荷軽減型機械の割合を20%とする2030年度までに自社GHGを可視化し削減計画を策定する

経済・ガバナンス

私たちは、経営の客観性・透明性を高め、コンプライアンス体制の強化・充実を推進することを通じて、企業価値の向上を目指します。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ISO9001の適合
- BCP計画の策定
- サイバー攻撃に対する予防強化

【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】



重要課題	取組内容	目標・KPI
堅実な経営の確立	リスクマネジメントの強化	<ul style="list-style-type: none">2024年度までにBCP計画をブラッシュアップし社内浸透させるコンプライアンス研修を年1回実施する
	組織体制の強化	<ul style="list-style-type: none">経営理念とビジョンを明確化し社内に浸透させる自社のSDGsの取組目標について社内周知させる